



シルバー

松山

新春号

<発行>

社団法人 松山市シルバー人材センター
所在地 〒790-0808 愛媛県松山市若草町8-3
TEL (089)933-7373
FAX (089)933-0131
URL <http://m-silver.sakura.ne.jp>
Eメール matuyamasc@sjc.ne.jp

目次

- P-1 表紙
写真提供 会員 酒井 良光さん
- P-2 新年のご挨拶
白石 省三 理事長
野志 克仁 松山市長
- P-3 年男年女新年の抱負
- P-4 東北・復興への槌音
社団法人 大槌町シルバー人材センター
- P-5 理事会の動き
平成24年度 第3回定例理事会開催
女性会員だより
シルバーサロン情報
- P-6 地域班だより
平成24年度 地域懇談会報告
地域班組織の改編について
健康ライフ
【大根】消化酵素で胃腸の働きを整える!
- P-7 現場訪問記
パソコン教室 鷹子ふれあい館
この人
- P-8 賛助会員紹介
法人 株式会社 いろは屋
個人 村上 明子
- P-9 松山ぶらり・ぶらーり
～峠ものがたり～ 其の4 ～淡路ヶ峠～
- P-10 若草会だより
第6回 若草交流会開催
若草会 日帰りバス旅行
忘年会で親睦深める
- P-11 会員の広場
後見制度について
自慢の孫紹介
- P-12 こちら事務局
健康保険の取り扱いについて(経過報告)
税金に関する相談会の実施について
平成24年度会費納入について
編集後記



道後温泉街入口にある「坊っちゃんカラクリ時計」

身を守る 安全ベルトを 心にも

(社)松山市シルバー人材センター 平成24年度「安全就業スローガン」作品 (田城 恵子さん作)



理事長
白石 省三

初春を健やかに迎えの事と存じ、心よりお喜び申し上げますと共に、会員の皆様が、この一年穏やかに過ごされますようお願い申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、年末に行われた衆議院議員総選挙の結果、政権交代による、原発・消費税増税・経済対策等に関心が高まっております。センターに関する国の政策は、健康保険不適用の解消、法律の改正により有料職業紹介の実施が可能となった等、環境が一層厳しくなる中で、高齢者の就労支援施策の柱として位置づけられるもので、シルバー事業への期待が見られます。

しかしながら、雇用関係の厳正な適用が求められるようになり、適正就業の推進は、センター事業の最重要課題となりました。

今年四月に、当センターは、公益社団法人に移行します。退職後の生活を支えるためセン

ターに入会される方は今後益々増加することが予測されますが就業先を拡充することは大変厳しい状況にあります。

このような現状を踏まえ、当センターは、会員・役員が一体となって諸般の課題に取り組み、地域が必要とされるべく活動を充実して参る所存でございます。

何卒、会員の皆様の一層積極的なご参画をお願いし、そして、本年も会員の皆様と当セン

新年のご挨拶

ターの活動の充実を図って参りますこととお誓い申し上げます、新年のご挨拶と致します。



松山市長
野志 克仁

新年明けましておめでとうございます。

皆様方には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げますとともに、日頃から市政の推進に格別の御支援と御

協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は、本市出身選手がメダルを獲得したロンドンオリンピックや日本人として25年ぶりの快挙となったノーベル生理学・医学賞の受賞等、私たちに夢や希望、感動を与えてくれた出来事のあつた年でした。

松山市におきましても、昨年7月に福祉関係105業務を取り扱う「福祉総合窓口」を新設し、市民サービスの向上を図るとともに、9月には、民間6事業者の協力を得て新たに「松山市見守りネットワーク」を構築し、高齢者等の見守り体制の充実・強化を図るなど、安全・安心・便利なまちづくりを推進しています。

このような中、松山市シルバー人材センターが高齢者の就労支援による生きがいづくりの充実と社会参加の促進に取り組んでいただいていることは、誠に意義深いことと敬意を表します。

今後におきましても、一人でも多くの人を笑顔にできるような諸施策を推進してまいりますので、皆様には、より一層のお力

添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、松山市シルバー人材センターの今後ますますの御発展と会員の皆様の御健勝、御多幸を心からお祈りいたします。新年の挨拶といたします。



役員、会員が
力を合わせ素晴らしい
センターづくりを努めます

- | | |
|------|-------|
| 理事長 | 白石 省三 |
| 副理事長 | 熊野 伸二 |
| 副理事長 | 乃万 卓也 |
| 常務理事 | 田那辺泰典 |
| 理事 | 大原 英記 |
| 理事 | 能田 幸生 |
| 理事 | 橋本 廣重 |
| 理事 | 松尾 幸弘 |
| 理事 | 中野 幸博 |
| 理事 | 大濱 祥 |
| 理事 | 持主 桂子 |
| 理事 | 森 孝謙 |
| 理事 | 山本 昶 |
| 監事 | 古野 一幸 |
| 監事 | 河野 啓一 |

年男年女新年の抱負

巳年生まれの会員に新年の抱負を語って頂きました



宮前 A-3 能田 幸生

定年退職後の新しい人生は、松山市シルバー人材センターから始まった。各種の講座を受講することで、社会貢献に目覚めさせられた。

NPO法人設立やボランティア活動、シルバー人材センターの理事などを通じて地域社会へ少しずつではあるが、恩返しを継続させてもらっている。

平成25年(癸巳)は6回目の年男を迎え72歳、若くはない。永年続けているテニスのおかげで、ストレスをためることもなく健康に過ごさせてもらっている。

今後は、周囲に老害をふりまくことのないようにしながら、平成25年4月1日に公益社団法人として新たな門出する松山市シルバー人材センターの発展に寄与できるように努力したいと願っている。



久米 A-3 近藤 幸子

平成十八年に友人作りと趣味を楽しむ目的でシルバーに入会しました。

横山先生から厳しくも心のこもった毛筆書きを教えて頂いたことが何より一番

の想い出です。

センターで行う研修会や行事にも積極的に参加し、絵手紙や年賀状を交わす友人も増えました。

現在は、ばあばママの仕事とシルバーサロンでの仕事をしています。女性の会、絵手紙サークル、若草会の交流会等、足腰元気で楽しく活動できる毎日が本当に幸せです。今年6回目の年女を迎え、今後とも報恩感謝の気持ちで健康管理に留意しながら、日々前進出来るよう心掛けていきたいと思えます。



素鷲 A-2 永田 加代子

会社を定年退職し、少しゆっくり過ごそうと思っていた時、シルバー人材センターを知り、お習字を習いたく入会いたしました。講習会にも参加し、その内、お仕事も少しずつ頂くようになり今日に至っております。色々な職種の仕事に携わり、戸惑いながらも充実した日々を過ごして参りました。6回目の当たり年。

まだ少し元気ですので、健康に留意して、地域のためにお役に立てるよう心掛けて参りたいと思っております。最後になりましたが、シルバー人材センターの発展、会員皆様のご活躍、健康を

お祈り申し上げます。



栗井 C 桑原 文夫

今年は何男、七十二歳になります。平成十九年四月に入会させて頂きました。七月から北条スポーツセンター球技場施設の夜間管理に従事しました。

平成二十年四月より地元の小学校の校務員として従事させて頂いて五年になります。毎日児童と「おはようございます」「さようなら」と笑顔で挨拶を交す度にいつも子供達に元気をもらっております。

毎日元気で楽しく就労できる事に感謝し地域の皆様とのふれあいを大切にして頑張りたいと思っております。年頭に当たり、会員の皆様のご多幸を心よりお祈りいたします。



浮穴 橘 良生

6度目の年男になります。人間の寿命は百二十才まで生きられると言われる昨今です。「ボケないで元気で長生きしたい」。高齢者とは隠居かボケか寝たきりというイメージしか持てなかったが、し

かし、シルバー会員は若い人がいないのでいつまでも我々は現役で精神的にも老いを感じずに生きられる社会で幸せです。働くことによって世間のいろいろの変化(夫婦だけの世帯や独り暮らしの世帯が増えています)を見ることが出来るからです。

感動を持って楽しく暮らす先輩高齢者も多くいます。お客と共に感動し今までと違う生き方を目指していきたいです。

「人間万事塞翁が馬」地域に還元する役割と仕組みを取り上げていくことが出来る会員の皆様、シルバー人材センター万歳！いい年になります。



中島 豊田 貢

6回目の年女になります。が、シルバー人材センターに入会して今年で7年目の新春を迎えました。幸い健康に恵まれ、事務局や会員の皆様の並々ならぬご指導、ご協力のおかげで地元で主に訪問介護の仕事をしています。

以前から、私が住む地域でも高齢化と若者の流出が問題となっており、老後を故郷で過ごすことを、希望される人も年々少なくなるなど人口の減少に歯止めがかかりません。

生まれ育った場所で生活する人達が充実した日々を過ごせるよう訪問介護の仕事を通じて、ほんの少しでもお役に立てることに私は生きがいを感じています。

東北・復興への棺音

社団法人大槌町シルバー人材センター

東日本大震災で賜りました松山シルバー人材センターの皆様からの温かいご支援に対しまして深く感謝申し上げます。

当大槌町は、岩手県陸中海岸のほぼ中央に位置し戸数約6500戸で人口15277人の漁業を中心とした小さな町でございましたが、3・11東日本大震災はマグニチュード9.0という日本の観測史上最大の地震により発生した大津波で、当町でも多くの尊い命（死者802名、行方不明505名）と貴重な財産を奪われました。震災から1年9か月を経過、長引く経済不況の中、現在は、町の復旧・復興も一歩ずつ進んできたところでもあります。

震災当時、当センターは役場分庁舎内にありましたが、海岸地域のため、土台だけが残り書類、自動車、道具等全て流失し、更に役員や多くの会員が亡くなり、また理事長は被災後の心労から体調を崩し入院。事務局長の行方不明など事務局機能も壊滅的な被害を被

りました。

そのような状況から、あまりにも当センターの被害が甚大なため、事業再開の糸口さえも見いだせず、事業継続は不可能ではないかとの声もありましたが、町、労働局、全シ協、連合会さんから「シルバーの灯りは消さないで灯し続けなければならぬ」と励まされ、当町中央公民館の一室に仮事務所を立ち上げました。

その後、平成23年7月から町当局の支援、全シ協、県連合会をはじめとする系統団体の支援により、仮設事務所をどうにか立ち上げ事業再開にこぎつけたところでもあります。



仮設事務所全景

おりましたが、平成23年11月から緊急雇用対策事業への参加により、震災後の雇用環境の変化に対応でき、会員の皆様に就業の場を

しかし、震災の影響があまりにも大きく、会員数の減少や町、企業からの受注が大幅に減少するなど、事業運営が大変厳しく困難な状況が続いて

提供し、地域社会の要望に応えたシルバー事業を展開、地域の復興・復興の一助を担うことができました。



看板づくり作業



選挙用看板材料入荷風景

当町シルバー人材センターは、選挙用看板を取り巻く環境は、

震災後、大きく変化し、厳しい運営を求められておりますが、地域社会と連携し、会員・役員一丸となつて事業に取り組みたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。



事務所スタッフの皆さん



おいしいパン いそは屋

HAND MADE BAKERY

本部 電話089-923-5688
松山市清水町3-70-2

道後店 電話089-947-4885
松山市岩崎町2-10-21

三津店 電話089-953-1684
松山市三杉町6-7

東長戸店 電話089-947-4885
松山市東長戸4-8-38

清水店 電話089-926-3033
松山市清水町3-70-2

<子規の愛した菓子パン>



理事会の動き

平成24年度

第3回定例理事会開催

期日 平成24年11月30日(金)
場所 松山市ハーモニープラザ3階

〈議事審議内容〉

第一号議案

新規事業について
左記新規事業の実施が承認された

① 独居高齢者等見守り対策事業
実態調査委託

② 事業所等との連携による非正規雇用労働者支援と孤立・孤独化防止の在り方研究事業

第二号議案

平成24年度収支補正予算(案)について
新規事業の実施に伴う収支補正予算案が承認された。

事業運営会議報告

※担当理事報告

◆総務担当

- ・文化広報委員会
- ・会報編集委員会

◆事業担当

- ・「会員に対する健康保険不適用」問題について
- ・安全適正就業委員会

◆介護担当

- ・介護担当会議
- ・福祉サービス事業実績
- ・シルバーサロン施設外研修、イクジィ・ばあばママ養成講習会、福祉家事援助講習会実施状況

◆女性活動担当

- ・みんなの生活展2012 参加
- ・月刊シルバー取材、第2回女性会員活動活性化委員会開催予定

◆営業担当

- ・営業推進実行委員会
- ・営業推進状況
- ・賛助会員関連事業
- ・人材研修
- ・Kanreki交流集会 参加

◆地域班担当

- ・地域懇談会の取組み
- ・地域活性化委員会

事務局報告

- ※書面審議結果報告
- ※上半期事業の実績報告
- ※公益社団法人移行認定申請状況報告



私達女性会員会は、職種別の担当グループを置き、所属するメンバーの希望や得意とするところを、自主的に展開しています。

これまで埋もれていた女性会員の能力や経験に日の目を当てることによりそれぞれの役割や、やりがいを持って活動する事を目指しています。

先日も会員の指導により道端に咲いている野の花を楽しもうと、文化伝承班は花を生けたり、花のしおりを作成したり、笑顔いっぱい講習会を行いました。「しおりなどは売れるんじゃない」と談笑。

一日でも早く商品にしたいと頑張っているの頃です。



文化伝承班

シルバーサロン情報

一周年を記念して、11月16日と11月21日に2班に分かれて「かまぼこ板の絵展」ギャラリースろかわへ、施設外研修をしました。

参加者は、サロンの利用者と講師、会員、スタッフ、職員の総勢50名。日頃、戸外で一緒に活動することがない人達も、この日ばかりは、和気あい



施設外研修でしろかわへ

あいと、深まる秋の紅葉をバックに写真を撮ったりしました。

92歳になる男性会員の参加に元気をもらい、心に残る楽しいひと時でした。

皆さん、気楽に、楽しく集う場所「シルバーサロン清水町」へ是非お立ち寄り下さい。

電話 904-6745

地域班だより

〈地域班組織（平成25年度～）〉

ブロック（9）・地区（32）・班（128）3層構成として、
班長、ブロック長に加え、地区長を選任

ブロック	地区	班	会員数	ブロック	地区	班	会員数
1	五明・伊台	1	3	5	余土	6	168
		1	38		垣生	4	72
	湯山	3	38		生石	5	106
2	久米	5	124		味生	5	137
	小野	3	65		宮前	5	86
	石井	12	246	三津浜	1	28	
	浮穴	1	28	高浜・興居島	4	44	
	久谷	2	41	7	潮見	3	48
3	番町・八坂	2	50		久枝	3	94
	東雲	2	41		和気	3	60
	素鷲	6	119		堀江	2	65
		道後	2	37	8	難波・立岩	1
		3	47	浅海・正岡		1	15
		桑原	6	125		北条	3
	4	雄郡	9	184		河野	3
新玉		3	71	粟井	3	48	
清水		7	147	9	中島	1	51
味酒		6	102		9ブロック	32地区	128班

平成24年度 地域懇談会報告

今年度の地域懇談会は、ブロックや地区の単位で24か所で開催され478名の参加を頂きました。
懇談会をはじめ、グラウンドゴルフ、ミニコンサート、健康体操や清掃活動など地域毎に特徴のある取り組みがなされ、来年度につながる活動が見られました。地域の活性化を推進するため、地区を中心に継続性のある活動に取り組んでいきましょう。

地域班組織の改編について （平成25年度）

昨年10月31日開催の第3回地域活性化委員会、より多くの会員が参加しやすく地区会員の親睦はもとより地域社会づくりへの貢献と、会員の就業確保につなげられる組織とするために、地域班組織を、班（長）、地区（長）、ブロック（長）の構成にすることを決定しました。
ブロック長による検討と12月10日の地域班長会をもって、次のとおり地区を編成しました。

※公民館区域単位を基本に編成

1地区28名（三津浜・浮穴）以上は地区として、28名未満の場合は隣接地区と合わせて地区を編成

※班長は各班会員の互選、地区長は各地区内班長の互選、ブロック長は各ブロック内班長の互選で選任します。

健康ライフ

【大根】

消化酵素で胃腸の働きを整える！

大根栽培の歴史は古く、古代エジプトではピラミッドを造るときに働き手たちに食されたという記録があります。大根の根には優れた消化酵素がたっぷり。葉は、これまたすぐれた緑黄色野菜です。

【部分別 調理法】

①首の部分↓辛みが弱く、ビタミンCが多く含まれているので生食用に最適。

（なます・サラダ・おろし・刺身のつま）

②中央の部分↓最も甘みが強く一番美味しいところ。太さもそろっているのどんな煮物にも最適。大根の味を生かした薄味の煮物にすると、美味しさが引き立ちます。（おでん・ふるふき大根）

③先端の部分↓辛みが強い部分なので味の濃い料理向き。辛みは煮ると甘みに変化します。
（味噌汁の具・炒め物・味の濃い煮物・ぬかづけ・葉味）

皮にはビタミンCが豊富で酵素と協力して二日酔いに効果を発揮



葉はβ-カロテン、カルシウムの宝庫で貧血を予防したり骨を丈夫にしたりする

ジアスターゼやアミラーゼなどの豊富な酵素が消化を助ける。魚の焦げなどに含まれる発ガン物質を抑制する解毒作用もあり、胃を守るうえ、ガンの予防効果も期待できる。

～のどの痛みや咳に～

コップ1/4くらいの大根おろしに、おろししょうがを少々加え、熱湯を注いで温かいうちに飲みます。はちみつで甘くしたり、レモンのしぼり汁の酸味で飲みやすくしてもOK！



簡単！揚げ出し豆腐

材料（2人前）
絹厚揚げ 2枚
めんつゆ（2倍） 大さじ10
大根（3cm～4cm）をすりおろす
作り方

①絹厚揚げをつゆに入れ、返しながらかき混ぜる。
②取り出して器に盛り、すりおろし大根、削り節、ねぎの小口切りをのせて出来上がり！



揚げ出し豆腐

現場訪問記

パソコン教室

鷹子ふれあい館

11月新装オープン「たかのこ湯」に隣接した「鷹子ふれあい館」内のパソコン教室を訪ねた。当教室は、13名の受講生と3名の女性講師とで構成、毎週開催される。

受講生は「リビング松山」のパソコン教室受講生募集に応募し、抽選により決定された。年令は61才〜72才（男性4名、女性9名）の皆さん。趣味の一つにと楽しく頑張っている。（講習料は無料、テキスト料約3500円）

3名の講師は、その道の大ベテランの西岡さん、山本さん、穂積さん。活動状況を山本さんから説明を受けた。

当館への就業は、センターからの派遣である。

インストラクター講習の資格習得者で前職での経験を生かして、パソコン講習者として週5

日就業活動している。毎週水曜日、10時〜12時まで。

訪問当日の教室は、先ず西岡さんがスクリーンを活用しての「パソコンビデオレッスン」の講師として立ち上げ、山本さん、穂積さんがビデオレッスンに合わせて「すぐそばにいる」講師として、やさしく対応。▼直接質問ができ疑問をすぐに解決できる。▼自分のペースで理解できるまで学べる。▼目的に合わせて必要な学習ができる（今は年賀はがきの作成）等々3名の役割体制が確立されている。

「楽しく、やさしく、人と人とのふれあいレッスン」との好印象を受けた。少々高齢で失礼ながら「毎日



講習風景

「この人」
インタビュー

**自分の心を素直に
生かせるのはシルバー**

池田 郁江さん（七九歳）

池田さんは民間会社などに勤め、いくつかの職場で働きこのシルバーに。

これまで民間の職場では売上だけが求められてきたが、シルバーでは「自分の気持ちを持って働けるので、やりがいがあります」と温かな表情で応えてくれた。

現在の仕事は、家事援助と子育てヘルパーを担当している。子育てヘルパーでは、今でも過去にお世話した子どもから電話があり、そのことが嬉しいと。

大変ではないですか」との問いにパソコン講師として「毎日が勉強」と言う。

「それが元気の源です。生涯現役でまだまだ頑張ります」と若々しい元気な笑顔がかえってきた。

「あっぱれ！」皆さんのご健闘を祈ります。



あやとりを教えている池田さん

昨年発足した女性会（愛称・姫椿）では文化伝承班の班長として、その先頭に立って活躍している。

松山祭りには毎年出ており、学生時代にダンス部にいた経験が生きていると言う。時々シルバー二階の「温もり喫茶」で会員と談笑しているのを見かけるので、そのことを聞くと「私はいそいで、そのことを聞くと「私はいそいで、そのことを聞くと「私はいそいで、そのことを聞くと」

と池田さん。これからのシルバーについて「楽しさと助け合うことが大切」若い子に対しては、「世代間の考え方の違いはあるけれど、先輩や目上の人に対し尊敬する気持ちや目上の人に対し尊敬する気持ちを持ちが欲しい」と後生に思いを託す。

人株式会社 いろは屋

専務取締役

正岡 順子

当社は、昭和五十四年（一九七九年）十月四日に創業致しました。

「間口二間・奥行五間、約十坪」のお店です。オープンから六ヶ月たった頃、行列の出来るお店に生まれ変わりました。何ととっても地域の皆さんに支



いろは屋清水店

えられ今日までやって参りました。

現在、従業員さんの年齢は、十八歳から八十二歳まで（八世代）の方々に働いて頂いておりま

す。中でも、元氣印は、六十代・七十代の方々です。今、いろは屋があるのも、その方々の支えがあつてこそです。ですから、我社ほどシルバールの多い企業はないと自負しております。

今、4百種類以上のパンを作っております。地域の食材を使った、安心・安全な商品作りをモットーに行っております。又、現在もシルバール人材センター様より人の良い働き者の方々を派遣して頂いており、大変助かっております。実を申しますと、シルバール人

賛助会員紹介

材センター様とのお付き合いは大変長く三十年近くになるうかと思ひます。私の自宅で、買出し・夕食を作って頂き、子供三人（十五年間）バランスのとれた手作りのお料理を食べさせて頂きました。

商売が中心の生活の中で、これほど助かった事はございません。今も、深く感謝しております。

最後になりましたが、シルバール人材センター様の益々のご発展と会員の皆様の一層のご活躍をお祈り申し上げます。

個人 村上 明子



夫婦で
元氣な
毎日を

松山に引越して来て、一月末には二年になります。私達より半年早く来ていた長男夫婦以外に、知人はいませんでした。

主人は「一日も早く松山の町に慣れ、知人を作りたい。その為

に何か仕事をした」と思つて、シルバール人材センターに登録しました。

私は、来てすぐから長男の子供の子守をしていましたが、一年半程で二人目が生まれて、嫁が仕事を辞めた為、突然仕事がなくりました。

毎日二時間は散歩で出歩いていたのが、急にやめて身体がなまって困りました。そこで、心機一転、早朝一時間サイクリングをする事にしました。石手川や重信川の岸は歩行者自転車専用道があり、とても気持ちよく走れます。白さぎの群れと出会い、木々や雑草の変化に目を奪われています。他には、週二回のコーラスと卓球、読書、縫い物（リサイクルが趣味）を楽しんでいます。

「お互いに元気に働ける間は働く」ことこそ生き甲斐と実感する日々です。

シルバール人材センターは、高齢者の生き甲斐、地域の活性化の為に大きな役割を果たす所だと実感するものです。一層の発展をお祈りいたします。

松山ぶらり・ぶらり 峠ものがたり

其の4

淡路ヶ峠

過去三回、本欄では、峠と周辺の文学碑を中心に話を進めてきました。しかし、今回は、歴史を秘めながら、市民から忘れられ、埋もれていた峠が、住民の「故郷再発見」にかける熱意と汗で、眺望絶佳のハイキングコースとして整備され、一躍脚光を浴び始めたという峠の話を紹介します。



山頂に勢揃いした地域の人

「淡路ヶ峠」といつてもあまり知る人はいません。しかし、ちゃんと「淡路ヶ峠」の名があり、山麓にある桑原小学校歌には

ります。

「淡路ヶ峠」の名前の由来は、この山に中世の豪族・河野氏の砦があり、林淡路守通起（はやしあわじのかみみちおき）が守っていました。淡路守の山で「淡路山」または「淡路ヶ峠」と呼ばれ始めたのです。

四百数十年の時間が流れ、砦は影も形もなくなり、多くの住民の個人所有里山になり、山麓はミカン畑に。いつしか山の歴史を知る人も減り、登る人も少なくなっていました。そこに「歴史を知って登山し、眺望を楽しんでほしい」と考



住民ボランティア大奮闘

えた人たちがいました。桑原七丁目で愛媛新聞エリアサービス桑原を営営する西口功さん（六八）たちが

淡路ヶ峠ルート案内図



「淡路ヶ峠に朝日映え 石手の川に夕日 浮く…」と歌われ、同中学校歌にも「緑の山脈美しく 淡路ヶ峠に抱かれて…」とあ

かない登山道を整備し、眺めを邪魔する樹木を整理するなど、皆が親しめる山にしたいと考えた西口さんらは、二〇〇五年から周辺の住民らと語り合い、会員一二人で「淡路ヶ峠遊歩道整備管理協議会」を結成、登山道整備に掛かりました。

内子町の実家が林業の西口さんは、ヒノキ材木を無償提供、自身もショベルカーやトラックを運転して道づくりに挑みました。小人数で始まった道づくりでしたが、次第に住民の参加が増え、このほど、「ゆつたりマドンナ

コース」「青い空坊ちゃんコース」「がらんぼる赤シャツコース」の三ルートの登山道が整備完了しました。それぞれ七〇〇坪から一〇〇〇坪までの三ルート沿線には桑原小、中学校の児童・生徒らが約九二〇本の桜を植樹。頂上に着くと、東西南北に石鎚山、皿ヶ嶺、瀬戸の島々、高縄山、そ



松山市街全域と興居島も

して松山の市街が一望のもと。「夕日や市街の夜景はこのほか美しい」と関係者は口をそろえます。

ちなみに日本初代内閣総理大臣・伊藤博文は、林淡路守の一代目の子孫。博文の父・林十蔵が萩藩の下級武士・伊藤家の養子になって伊藤を名乗るようになりました。一九〇九（明治四二年）、博文が道後温泉に来た時、淡路ヶ峠を見上げて「来年、先祖の供養をしたい」といったと云い



登山道は森林浴場

ますが、その年一〇月、満州外遊中にハルピンで暗殺され、夢は叶わなかったという秘話もある峠です。

西口さんたちは、近く三ルートの登山道案内板を設置する予定で、将来は博文公との縁なども広く喧伝したい意向。「ぜひ一度登ってみて！」と呼びかけています。（完）

第6回

若草交流会 開催

若草会だより



仮設舞台上での熱演

ント名を「文祭」から「若草交流会」に改め催し



作品展示会場風景

秋の若草会イベント「若草交流会」を昨年10月28日(日)、ハイモニープラザ3階多目的室で開催しました。今回から、会員同士の交流をさらに深めるものにと、イベ

は、多目的室1でカラオケや手品などの演芸を、多目的室2で作品展などを行いました。会場スペースの制約から今回は小規模なものになりましたが、アウトホームな雰囲気の中で会員どうしの交流を深めることができました。

若草会

日帰りバス旅行

キンピアパーク見学(岡山市)
紅葉の旧閑谷学校観光(備前市)

楽しい旅行ができました!

久米A12 逸見玲子記

11月20日(火) 風もなく青空、絶好の行楽日和。シルバー人材センター若草会会員の総勢41名が「秋の日帰りバス旅行」へ出発です。松山道から瀬戸大橋へと快適な「IZUMI」観光バスで目的地岡山へと走ります。

昼前ギリキンピアパーク到着。ビールの仕込みからケース詰めまでの工程を目を丸くしながら工場見学、試飲をさせてもらいビックリ、家で飲む味とチョットちがうのは何故でしょう。ホントにできたてホヤホヤ(湯気こそ出ませんが)、口ざわりの良いさわやかな美味しいビールを堪能し工場とお

別れです。

ホッと足を伸ばせる部屋で楽しみの昼食をとりくつろいだ後、次の目的地への移動。満腹のためか紅葉景色をみながらウトウト・

一時間余りで紅葉の閑静な所にバスが着くと、前方に何やら門らしき物が見え、そこが目的地である旧閑谷学校(しずたにがっこう)で、鯨をのせた校門でした。その門をくぐると、広い庭に独



しずたに

紅葉に囲まれた閑谷学校

特の赤い備前焼瓦で覆われた建築物。資料館の展示物。長く続く石塀など、ほとんどが国宝重要文化財に指定。岡山藩主池田光政公が創設した世界最古の庶民のための学校だそうです。

テレビ・雑誌で見るとは大違いの風景に見とれながら、ふと時計を見ると帰りの出発時刻。早速バスに乗り込み一路松山へ・・・車中ではビンゴゲームで盛り上がり、全員に賞品まで頂き感激です。皆さん怪我なく、体調をくずすこともなく、楽しい旅行ができました。お世話頂いた方々に感謝です。

忘年会で

親睦深める

若草会主催の忘年会を、本部が昨年12月7日(金) 18時から市内「東京第一ホテル松山」で、北条支部が同日18時30分から「お食事処磯之河」。そして中島支部は12月14日(金) 12時から大浦「つるや」でそれぞれ行い、楽しいひと時を過ごし親睦を深めました。

本部(上)中島支部(下)忘年会



後見制度について

余土A-2 楠 宏樹

会員の広場

『後見信託推進室』あなたの「これから」を支援するはつぴー相談室に勤務しています。私達は日常、様々な契約の中で生活しています。

判断能力が十分になければ納得した上で契約、即ち法律行為をすることは出来ません。成年後見制度は判断能力が低い状態でも安心して暮らせるように保護者を付けて支援する制度です。保護者は本人が何を望んでいるのか話し合い、本人の望み、意志を実現する為、必要に応じて関係機関、専門家、家裁と相談します。本人の状況を見守り、本人らしく生活していけるよう身上監護を行い、財産管理をすることが何より大切です。本人から「ありがたい」と言ってもらえるよう努めたいと思います。

少子超高齢化により認知症の一

人暮らしの高齢者が年々増えていきます。同世代に生きる者としても少しでもその方々のお役に立てればと思っております。



平成24年度

安全就業スローガン

平成24年11月29日、県シ連の安

全・適正就業対策推進協議会が開催され、平成24年度安全就業スローガン表彰で当センター会員の作品3点が選出されました。

優秀作

「身を守る 安全ベルトを心にも！」

会員 田城 恵子さん

佳作

「安全は貴方が主役責任者」

会員 片山 正男さん

佳作

「安全は 目くぼり 気くぼり 心がけ」

会員 松下 晴一さん

自慢の孫紹介

久米 B 田城 恵子



おばあちゃんの宝物

遠ちゃん

おばあちゃんの宝物がまた一つ増えたよ！ありがとう。生まれた時は小さくて心配したけど、あの小さかった遠君はどこへ行ったのかな？ 世話好きのお姉ちゃんに、もまれながら元気で大きくなつてね！

有限会社 **ナカノジョイントカンパニー**
伊予郡松前町筒井 445-2 (フジ松前店前)

太陽光発電 ご相談ください

総合受付TEL **089-960-3239**

みんな笑顔

スクール部門 パソコンで困った ⇒ 1対1でやさしく指導 ⇒ 理解できた
修理部門 電気製品が故障 ⇒ どんなメーカーでも修理OK ⇒ まだまだ使える
販売部門 電化製品が欲しい ⇒ ピッタリな商品を買える ⇒ 設置してくれて快適

こちら事務局

健康保険の取り扱いについて (経過報告)

会報第68号におきまして、シルバー人材センターの会員の就業中の負傷について健康保険法からの給付が認定されないという問題が生じておりますことについてお知らせをさせて頂きました。本事業を受け、厚生労働省において「健康保険と労災保険の適用関係の整理プロジェクトチーム」が立ち上げられ、今後の対応についての審議が行われております。同プロジェクトチームで現在（平成24年10月29日時点）示されております今後の対応方針につきましてお知らせいたします。

健康保険

○健康保険における業務上・外の区分を廃止し、請負の業務（シルバー人材センターの会員等）やインターンシップなど、労災保険の給付が受けられない場合には、保険の対象とする。

○その上で、労使等関係者の負担に関わる変更であるため、変更の方法（法改正の要否）遡及適用の要否、役員の業務上の負傷に対する給付の取扱を含め、社会保障審議会医

療保険部会で審議を行い結論を得る。（平成24年10月29日付厚生労働省「健康保険と労災保険の適用関係の整理プロジェクトチームとりまとめ」一部抜粋）

今回示された方針に基づきまして、今後、国の関係機関において審議され、最終的な対応策が決定されることとなりますので詳細が分かります次第、会員の皆様へは随時、情報提供させていただきます。

税金に関する 相談会の実施について

（配分金収入等に対する所得税）確定申告の時期に合わせて、例年どおり当センターで配分金等を得られた方を対象に、左記により相談会を開催致します。

配分金収入等に対する所得税、その他の税金に関する事で、税理士にご相談になりたい方は、是非この機会にご相談ください。なお、税金に関するご相談は無料ですが、確定申告書の作成を依頼される場合は二千元をご負担ください。

《開催日時・場所》

- ① 日時 平成25年2月6日(水) 午前9時～正午
- 場所 北条支部(会議室)
- ② 日時 平成25年2月7日(木) 平成25年2月8日(金) 午前10時～午後4時
- 場所 本部3階(活動室3)

- ③ 日時 平成25年2月9日(土) 午前10時～午後4時
- 場所 本部2階(作業室)

《申込方法》

平成25年1月29日(火)午前9時から受け付け。本部総務係までお申し込みください。定員になり次第締め切ります。

(TEL 933-7373)

《対象者》

- ▼平成24年に配分金収入のあった方（介護保険分を含む）。
- ▼一般労働者派遣事業で給与所得があった方。
- ▼その他センターから賃金・報酬等を得た方。

《備考》

相談時間は一人20分以内です。※その他詳細については、配分金支払証明書・給与所得の源泉徴収票・報酬等の支払調書等を個別にお送りする際に、ご案内を同封いたしますのでご覧ください。

平成24年度会費納入について

まだ会費を納入されていない方には、個別に納入依頼書を送りしております。早急に納入してください。

○正会員会費 3,200円

なお、何らかの理由で退会される方は、センター事務局までご連絡ください。

編集後記



◆時の経つのも早いもので、あつと言う間に二〇一三年が来た。「あれから」と言う歌謡曲がある。作詞、阿久悠で小林旭が唄っている。「心が純で、まっすぐで、キラキラ光る目をしてた・・・」うろ覚えであるが、若い頃は、みんなそうであつたと思う。

◆歳月は、どんどん過ぎて世間の荒波に揉まれ、いつしか「世の中こんなものだ」と変に達観して、惰性に流されて行く。人それぞれに「あれから」には、良かった日もあれば、悔やまれる日もあつたろう。それでも長い時空を生きて今がある。

◆月日は流れて行くが、その区切りに新年があり、心新たに一年のスタートを切る。シルバー人材センターも、今年四月から公益法人に移行する。けれど移行しても、何も変わらないなら、時代が私達を置いていくであろう。そういう自覚を会員一人一人が、もって欲しいと願う。

◆今年の干支は巳。十二支の折返しにさしかかる干支であるが、良い年であるよう、みんなで力合わせ、住み良い暮らし易い世の中にならう。今年もよろしく(M)